

環境

田村明美議員（日本共産党）

問 再生土埋め立ては、自然環境を再生不能にするほどの公害問題になっている。「県が指導中」が業者の逃げ道となっている実態がある。市長の政治姿勢を問う。

答 【市長】市の範疇はしっかりと対処するが、

3、000平方メートル以上は県の管轄なので、県の監視指導を求めるため、東総・香取の市町と一緒に規制強化の要望書を提出した。県は条例制定の方向と聞いている。

問 広域議会での広域ごみ処理施設負担割合について、市長はいかがお考えか。

答 【市長】これまで首長会議において、施設建

設費と管理運営費は同時に決定すべきであり、双方とも均等割10%、処理量割90%として主張をしてきた。銚子市、旭市とはそれぞれ意見の違があり意見調整ができない。初心に戻り、ゼロベースから交渉する。均等割10%、処理量割90%の原点に戻るとともに、市民の皆さんに納得いただける負担割合にしたいと考えている。

子育て

宮内康幸議員（新政会）

問 子育てをめぐる環境が厳しさを増しつつあるなかで、安心して子どもを生み育てることが出来る環境を整えることは重要であり、特に経済的負担の軽減について方針を伺う。

答 【市長】マニフェストで子ども医療費無料化の高校生世代までの拡大

とともに、保育環境と子育て支援の強化・充実を掲げており、子育て世代包括支援センターの設置や、新たな保育料の軽減策など今後も子育て支援の充実に取り組んでまいります。



加えて均等割りが課税され、加入する人数で税率が引き上がりま

さらに、資産割と称して、所有する資産に応じて所得割額が追加されます。

匝瑳市では、昨年まで国民健康保険会計に基準外繰り入れを行っていましたが、ことは1円も基準外繰り入れを行っていません。市民の暮らしを考えれば、国保税を少しでも安くしようと考えるのが当然のことではないでしょうか。

賛成討論

公的医療制度である国民健康保険については、加入者の疫病、負傷、出産等に際して医療費などの支給をする保険制度であり、また国民皆保険制度の礎となっておりま

す。このたびの国保制度改正は、高齢者の割合や低所得者の割合が多いという国保の構造的課題や、医療の高度化などから1人当たりの医療費がふえ続けている情勢に対処し、広域化と公費の拡充により、将来的に持続可能な安定的な制度に切りかえ、国民皆保険を維持しようとするものとの認識をしております。

反対討論にもありますが、一部国民健康保険税の引き下げという声があるようですが、過去9年間の国民健康保険事業財政健全化計画の期間中には、一般会計から18億円以上の法定外繰り入れを行ってきた苦汁を忘れてはならないと考えます。一般会計からの法定外繰り入れは、国保加入者以外の市民に負担をお願いすることになり、公平性という観点から、本来は不適正な施策と考えます。

また、国保税の引き下げの財源に国保財政調整基金の取り崩しを求める声もあるようですが、基金は不測の事態に備える程度は必ず確保する必要がありますが、現在の基金に決して余裕があるものとは言えません。税収不足や医療費の予想外の増加は、県がかわりに面倒を見るとのことですが、その年度内のことであり、県が穴埋めした分は次年度のツケとなり、市の負担となります。

特に平成30年度は制度改革の初年度であり、一定期間運用の経過を見る必要があると考えます。以上のことから原案に賛成するものです。

議員から提出され可決した発議

3月定例会で可決した発議は次のとおりです。

- 平成30年度匝瑳市一般会計予算及び平成30年度匝瑳市病院事業会計予算に対する附帯決議

討論

議案等に対する討論は次のとおりです。

3月定例会

■議案第2号	反対の立場	1件
■議案第4号	賛成の立場	1件
■議案第8号	反対の立場	1件
■議案第11号	賛成の立場	1件
■議案第19号	反対の立場	1件
■陳情第3号	賛成の立場	1件
■陳情第4号	賛成の立場	1件

なお、議案第2号「平成30年度国民健

平成30年4月13日（金）に八日市場青年会議所と台湾 鳳山国際青年商会から表敬訪問を受けました。



台湾 鳳山国際青年商会から表敬訪問

交流は本年度49周年を迎え、今後も両団体が交流を続けられますことを期待します。